

赤十字おおやま

NO. 16

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

「正常性バイアス」「同調性バイアス」

自分は大丈夫と
思っていないですか？



防災について
「マンガ」や「動画」で
学んで備えよう！

自分は大丈夫と思っていますか？

災害時、あるところの“働き”によって逃げ遅れてしまうことがあります。
それが、「正常性バイアス」と「同調性バイアス」です。

「マンガ」や「動画」で学んでみよう！

マンガ

動画

災害時に逃げ遅れてしまうところの働き

災害時に知っておきたい心理

その① 「正常性バイアス」

「正常性バイアス」とは、目前に危機が迫ってくるまでは、その危険を認めない傾向のことです。

何か異常なことが起きた時に

大したことじゃない ホッ

…と思いつつ、心を落ち着かせる機能のようなものです。

もし正常性バイアスがなかったら、日常生活は心配事が多すぎて身が持たなくなりますが、

災害

大したことじゃない ホッ

緊急事態では、逃げ遅れて危険に巻き込まれることも。

災害時に知っておきたい心理

その② 「同調性バイアス」

同調性バイアスとは、集団の中にいると他人と同じ行動を取ってしまう人間の心理のこと。

たとえば

みんなちゃんと並んでる…自分も並んでおこう

つまり、みんなに合わせて行動し、自分だけ違った行動を取らないようにすること

日常生活であれば協調性につながる心理ですが

災害

災害時にも同じように働いてしまい、周囲の人たちの様子うかがっているうちに、逃げ遅れてしまうのです。

みんな逃げていない…

なぜ2つの心理は命をおかすのか。

災害に関する情報を知る。

「正常性バイアス」が働き、危険を危険と感じられない。

「正常性バイアス」に「同調性バイアス」も働く。

「正常性バイアス」におちいっている人が周りにたくさんいることで「同調性バイアス」も働く。

多くの人が逃げ遅れてしまう。

災害

不安が見えなくなるメガネ

仕事でミスした僕の前に現れた、メガネ売りの男。彼が手渡したメガネをかけると、不安が見えなくなるという。しかし、その使い方には大事なポイントが…。災害時の逃げ遅れを防ぐために、ぜひ動画をご覧ください。



詳しくはこちらから

バイアス(先入観・偏見)から命を守る

3つのポイント

ポイント1 2つの心理が災害時に働くことを知り、周りの人に話しておく

ポイント2 普段から災害が起こったとき、身の回りに起こる危険をイメージしておく

ポイント3 率先して避難する人になる



詳しくはこちらから

令和4年度 岡山県支部では、次の活動に重点的に取り組みます。

■災害救護体制の整備



- 救護活動のための救急車の更新
- 災害時に活動するボランティアを対象とした研修体系の確立

■防災・減災の知識・技術の普及促進



- 「赤十字防災セミナー」のボランティア指導者の育成
- 「赤十字防災セミナー」の地域コミュニティ及び企業・法人等への普及

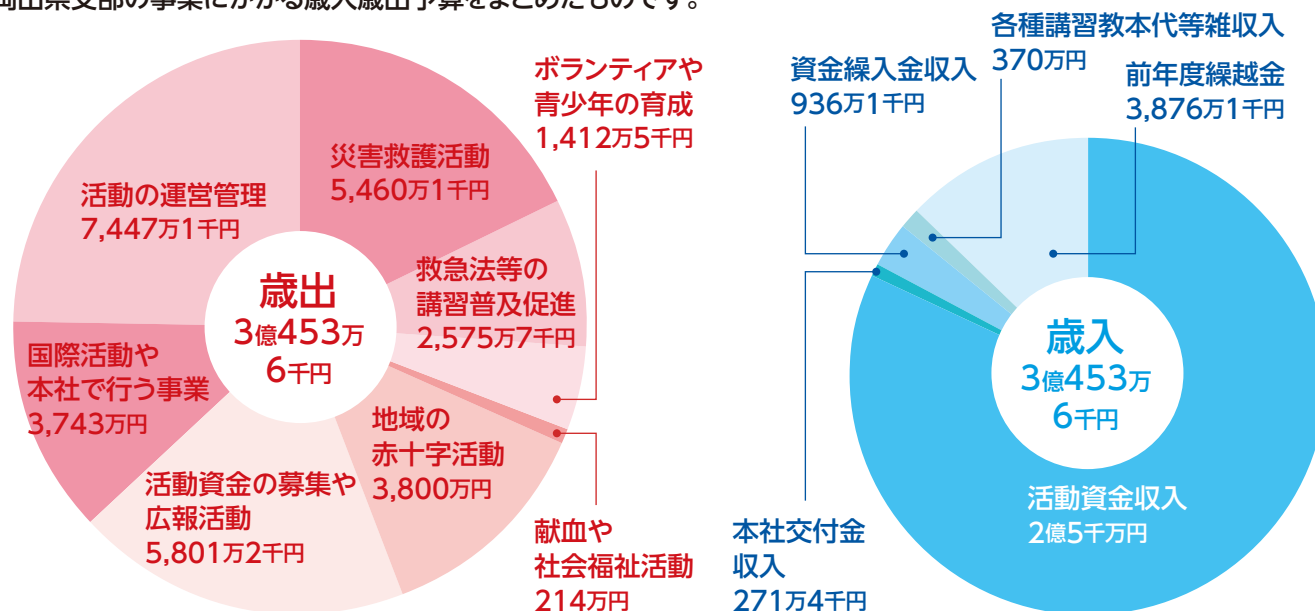
■地域包括ケアの推進



- ICTを活用した救急法等講習の推進
- 健康生活支援講習のボランティア指導員の育成

令和4年度 一般会計歳入歳出予算概算書

岡山県支部の事業にかかる歳入歳出予算をまとめたものです。



「#あなたの備えがみんなの備えに」キャンペーン 実施期間 令和4年3月1日～31日



ACTION! 防災・減災
—— 命のために今うごく ——

災害時にひとりでも多くの命を救うため、日本赤十字社は災害に備えるための活動「ACTION!防災・減災」をはじめています。

「#あなたの備えがみんなの備えに」キャンペーンは、ご家庭や職場で取り組んでいる「災害への備え」をTwitter上に投稿することで、多くの方が防災について考え、話し合い、行動するきっかけとなることを期待したキャンペーンです。

皆さまからの投稿をお待ちしています。

※1投稿につき100円が賛同企業・団体様から日本赤十字社の活動資金として寄付されます。

詳しくはこちらから→

日赤 防災・減災

検索

【お詫びと訂正】前号(No.15)掲載記事「岡山県赤十字有功会のご紹介」の会員数に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

誤 673(個人274・法人399)→正 673(個人399・法人274)